

ご自宅で、最期まで。

医師、看護師がご自宅へうかがいます。



Shonan Ofuna  
Clinic

湘南  
おおふな  
クリニック

医療法人社団 All for Kamakura

## ご自宅で、最期まで。

クリニック開設のきっかけは、2011年の東日本大震災にあります。当時、急性期病院の勤務医であった私は被災地に赴いて医療支援を行うことができませんでした。その後、心の奥に残ったものは、様々な理由のために勇気を持って行動しなかった自分自身に対するもどかしさと寂しさでした。

十分な被災地支援ができなかった私は、この頃から高齢化の進行した地元鎌倉市のためにできることがないかと真剣に考え始めました。

鎌倉市内の病院には、手術・抗がん剤などを使用し積極的に治癒を目指す医療の担い手は私以外にもたくさんいました。一方で、病院に行くことができない方に対する在宅医療の担い手はまだ十分ではありませんでした。

医療機関に来る人だけではなく、地域も診たい。

その答えが在宅医療（地域医療）でした。

私たちが在宅医療を行う上で大切にしていることは、患者さん・ご家族に寄り添い、支え、そして一緒に悩むことにあります。

私は「患者さんを家族と想う医療」との初心を忘れず、そしてスタッフも同じ目標に向かい努力し続けます。

法人名を“医療法人社団 All for Kamakura”にしたのは「みんなのために地域をよくしたい」という思いからです。

当院には、不器用ですが、心が優しく、人の声に耳を傾けられるスタッフが揃っています。このことは院長である私にとって本当に誇りです。

病院医療も地域医療も、車の両輪のようにどちらも必要ですが、より大切なことは両者の連携です。また、地域で連携し、町内会の方・民生委員さん・救急隊の方・おまわりさん・園長先生・市役所の職員さん・お坊さんなどの“仲間”を増やすことはもっと大切なことです。

開院後7年が経過し、地域の方々との繋がりが、線から面になり、面から立体的になってきた実感があります。

地域が仲間になり、その仲間が繋がり、仲間の力をかけ合わせることで、よりよい場所になる可能性が増すと信じています。

私たちは、地域の皆さんが「家」で家族の声・もの音を感じ、「家」の明かり・風・匂いを感じながら、そして「家」で穏やかに最期を迎えるお手伝いをしたいと思っています。

医療法人社団All for Kamakura 理事長

湘南おおふなクリニック 院長

長谷川 太郎



# 地域で診る

# 訪問診療をお考えの方へ

老化に伴う体力の低下や疾病のため医療が必要な方々が、  
最期までご自宅で過ごしていただけるように誠心誠意サポートします。

✔ 病気や老化のために御一人で通院が困難な方

✔ がん治療中の方

※大学病院やがんセンターに受診しながら在宅医療の併診も可能です。  
(がん治療は病院で・日々の体調管理は在宅医療で担当)

✔ 最期までご自宅で過ごしたいと希望されている方

✔ ご家族の医療・介護負担を心配されている方



## 対象疾患

がん（癌）  
神経難病  
老化に伴う各種症状  
認知症  
糖尿病  
高血圧  
脂質異常症

慢性閉塞性肺疾患  
肺炎  
骨粗鬆症  
食事が摂れない  
飲み込みが悪い  
脱水  
つらい痛み

## 対応可能な処置



点滴療法



酸素療法



緩和ケア



尿道カテーテル

## Q. 「往診」と「訪問診療」はどう違うのでしょうか？

「往診」は急な発熱や吐き気のような健康トラブルに対し、ご家族からの求めに応じて**臨時**に診療を行うものです。

「訪問診療」は外来受診予約のように「〇月〇日〇時頃に」とお約束してご自宅で診療します。**定期的**かつ**計画的**に訪問し、診察・服薬の調整・療養上の相談などを行っていきます。ご家族の介護状況などもお伺いしながら診療計画を立てていきます。

### 在宅医療

#### 訪問診療

医師が患者さんの状況に応じて計画的かつ定期的にご自宅(居宅)に訪問し、そこで診察を行います。

#### 往診

訪問診療を提供している患者さんに急な病状変化があったとき、患者さんの求めに応じて医師が臨時で診療に向きます。

### ご負担額の目安

¥5,000 未満	¥5,000~9,999	¥10,000~
30%	47%	23%

1か月の平均ご負担額：10,113円 (2018年度実績)

※費用の詳細は別紙をご参照ください

## 診療までの流れ



### 1. お電話を頂きます

0467-44-1117へお電話ください。  
入院中の方は病院スタッフからのご連絡でも大丈夫です。



### 2. 相談員から説明があります

ご自宅もしくはクリニックでの事前面談をお願いしています。  
患者さんの病状、内服薬、介護の状況などをお伺いします。「訪問診療申込書」を記載頂き診療の準備が整います。



### 3. 医師が訪問いたします

ご自宅での診察を行い、ご家族・患者さん・ケアマネジャーさんと相談し話し合います。  
時間をかけながら今後の診療方針を考えていきます。

※**緊急性がある方(末期がん・極度の老衰など)の場合には、この限りではありません。**  
**迅速に医師がご自宅にお伺いします。**



## Q. お支払いはどのようになりますか？

金融機関の口座引落しをお願いしています。  
例) 8月診療分のご請求額を9月中旬にお伝えします。  
→ 9月末に口座引落しでお支払い頂きます

# 患者さんアンケートから

当院の診療を受けた患者さんのご家族に向けてアンケートを実施しました。

お応えいただいたご家族の方からのあたたかいお言葉と、サービス向上へのご要望を公開いたします。

尚、掲載スペースの都合上、全てを掲載していないこと、文章に一部編集を加えていることをご了承ください。

## Q1. 職員の言葉遣い・態度についてお聞かせください

「皆さんとても快活でいらして頂くと家の空気が明るくなります。」

「病人に対して正直ながらやさしく傷つけない心配りを感じます。」

「何時から何時までの間に訪問診療に来て下さると連絡を受けその時間までお待ちすることが出来ますので結構だと思います。」

「妻の状況に応じて優しくこやかに対応していただき本人も友達がきたかのようにしていると私も心が和みます。」



平日の午前中に電話したところ、電話対応が遅く、丁寧さも欠ける印象を持ちました。

大変申し訳ございません。当院は外来診療も行っておりますので外来中は大変電話が混みあいます。今後は訪問診療の専用電話番号を設置し、お問い合わせへの対応の向上に努めてまいります。

A

## Q2. 職員は質問・相談に対しきちんと対応・説明ができていますと感じますか？

「大変に優秀で皆様よく勉強されすべての疑問に答えてくださります。」

「家族が不安なときに安心する。」

「患者本人のみならず家族にもいつも声掛けして下さってありがたいです。」

## Q3. 医師による病状や検査結果の説明についてお聞かせください

「これからの治療方針で尿管カテーテルを取る方向で進め、お薬の効き目が出る頃に検査していただき安心してお任せできました。」

「骨粗鬆症の治療方法を、家族の介護状況に合わせたやり方で提案していただきました。」

「医師の介護者(患者さんの家族)に対する姿勢に信頼感がある。」



料金についての説明が不十分のため本人が良く理解出来ず一緒にいる家族にも伝わってなかったため大変困ったことがありました。引き落としなど不信感を抱くことのないようお願いしたいです。連絡がつかない場合には書面でもいいと思います。

ご不安を与えてしまい申し訳ございません。今後は本冊子を活用しながら責任を持って説明してまいります。なお、ご負担額の詳細については別紙をご参照ください。ご不明な点は遠慮なくお申し付けください。

A

## Q4. 医師が自宅で診察することにより、安心して自宅療養ができていますと感じますか？

「先生がはじめの頃に「良い看病ができていますね」と仰ってくださった言葉をとても嬉しく思っております。」

「両親二人介護なので通院よりも訪問診療は負担感が軽減しました。」

「この段階でも前立腺癌の治療が続けられていること。それによって骨メタの痛みがほとんどないことは自宅療養を続けていく上で家族、本人にとって大きな支えです。皮下点滴という方法をとってくれたことも家族を安心させてくれました。」

## Q5. 緊急時(夜間含)対応についてお聞かせください

「介護者の家族にも緊急対応して頂きました。介護に慣れない家族に寄り添っていただき不安の多い時期を乗り越えることができました。」

「今までは救急車に電話し、慌てるが多かったが、電話だけで自宅にいられることに安心します。」

「緊急時に早い対応と分かり易い説明を頂いて安心できました。」

「緊急時にまだ遭遇したことはありませんが「いつも何でも心配なことがあったら電話してくださいね」と言われ心強いです。」



病院との連絡の対応が密になっているか不安です。

A

ご安心ください。当院には大船中央病院・横浜栄共済病院の医師も勤務されています。また、退院前のカンファレンスなども行い、近隣の急性期病院とは密接な連携を行っております。詳細は本冊子の9-10ページ目をご参照ください。

## 鎌倉市における最期の居場所の現状



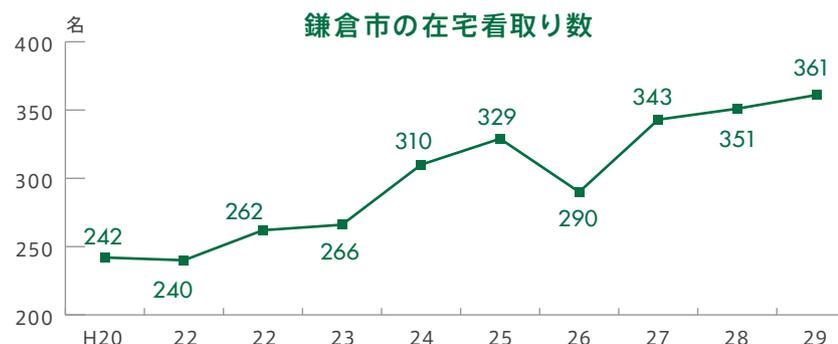
### 今後も増えていく、要支援・要介護の人数

鎌倉市における要支援・要介護者の割合は、この11年で市の人口の2%増えており、人口に換算すると3,000人以上増えています。

この割合は今後も増えていくことが人口動態からも予測され、介護を行うご家族一人ひとりの負担も増加していきます。

このような未来が想定される中で、私たち一人ひとりの医療知識や介護技術の向上だけでなく、行政機関との連携も含めた「地域で地域を支えていく」ためのまちづくりが必要になっていきます。

出典)「厚生労働省 介護保険事業状況報告月報(暫定版)」  
(<https://www.mhlw.go.jp/topics/0103/tp0329-1.html>)  
平成20年～平成31年の各年1月集計データを抽出して作成



### 鎌倉を、最期の場所を選べるまちへ

鎌倉市では毎年死亡者数が増加しています。平成20年の1,678人から平成29年は1989人と、この10年で一年あたりの死亡者数は約300人増加しています。

その中で自宅死(在宅看取り)数の割合は、この10年で4%近く増加しています。在宅看取り数が増えている要因は①地域の在宅医療機関が丁寧な終末期医療を行ってきたこと②家族が自宅で亡くなる経験が市民に増えていること③医療・看護・介護サービスが向上し「自宅でも安心して過ごすことができる」という認識が広まりつつあることが挙げられます。

病院で亡くなること、自宅で亡くなることのどちらが良いかということではなく、一人ひとりが最期の場所を選べるまちへ。その実現のために、私たちは地域で連携し、寄り添い支える医療を実践していきます。

出典)「神奈川県衛生統計年報」(<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/cz6/cnt/f6872/p22052.html>)  
「第1部 人口、平均余命、人口動態調査」「死亡0900 死亡数、死亡の場所・性×市区町村別」  
平成20年～平成29年データより作成

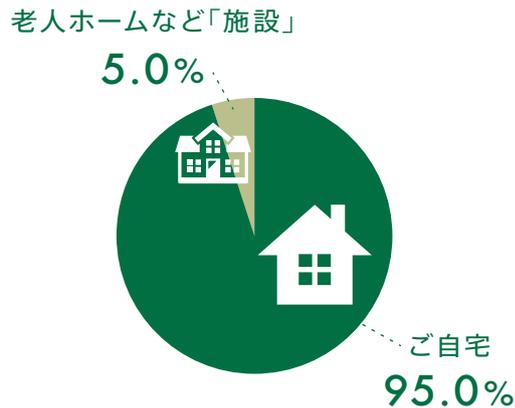
# 湘南おおふなクリニックの特長と実績

## 特長

1. 厚生労働省による指定要件を満たし、連携型による**機能強化型在宅療養支援診療所**の認定を受けています。
2. 病院の先端医療を自宅で行うのではなく、ご家族と相談しながら**ご自宅で穏やかに過ごすための医療**を行います。
3. 同一法人内に**24時間対応の訪問看護ステーション**があり、末期がん患者さんの療養に対する密な連携が可能です。

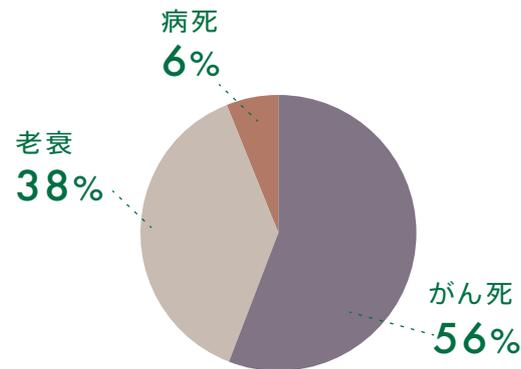
## 当院実績

(2019年4月までの実績)



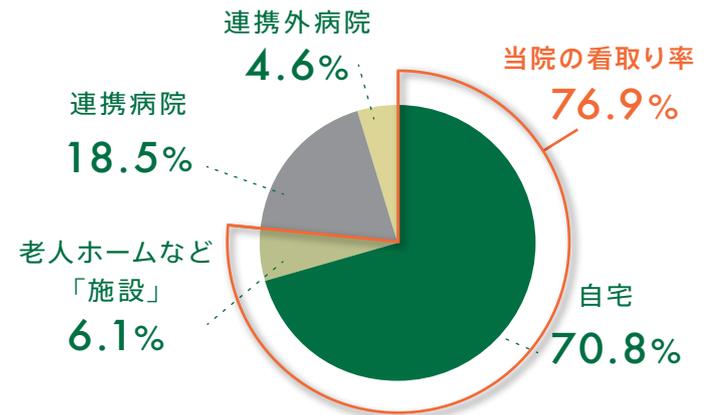
### 申し込み時の住まいの種別

お住いの種別はご自宅が95%を占めます。



### 死因

当院の患者さんの死因は、がんで亡くなった方が56%と半数以上を占めています。



### 在宅看取り率

自宅と自宅以外の高齢者施設などと合わせた76.9%が当院の在宅看取り率になります。

## 80代以上の非末期がん患者が 患者層の大半を占める

2012年に当院が訪問診療を開始以来、患者さんの数は年々増加しています。

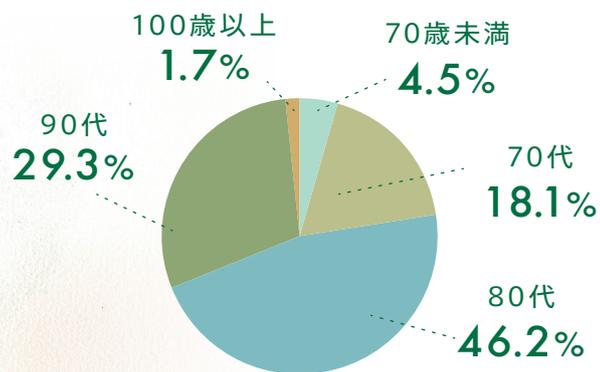
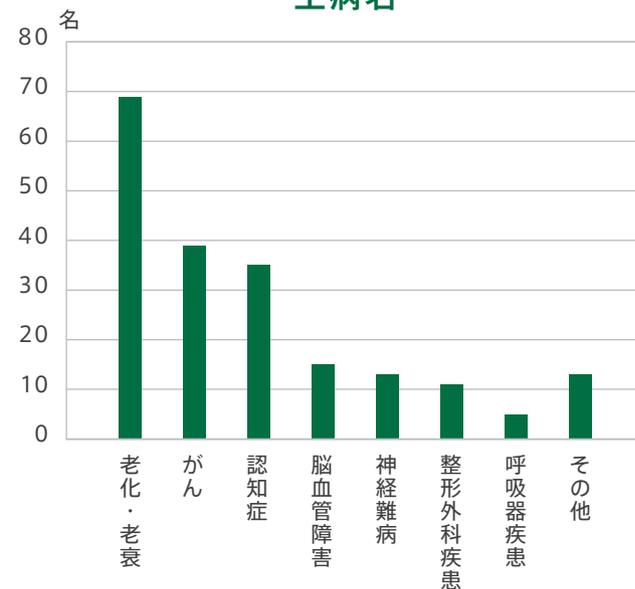
その内訳として、徐々に末期がん患者さんのご依頼が増えていきます。しかし、多くの患者さんは老化に伴うお体のトラブルで通院が困難になられ在宅医療に移行しています。

また、患者さんの年齢層は、80歳以上で77%を占め、70歳未満については全体の4.5%となっています。

## 当院の訪問診療患者数の推移

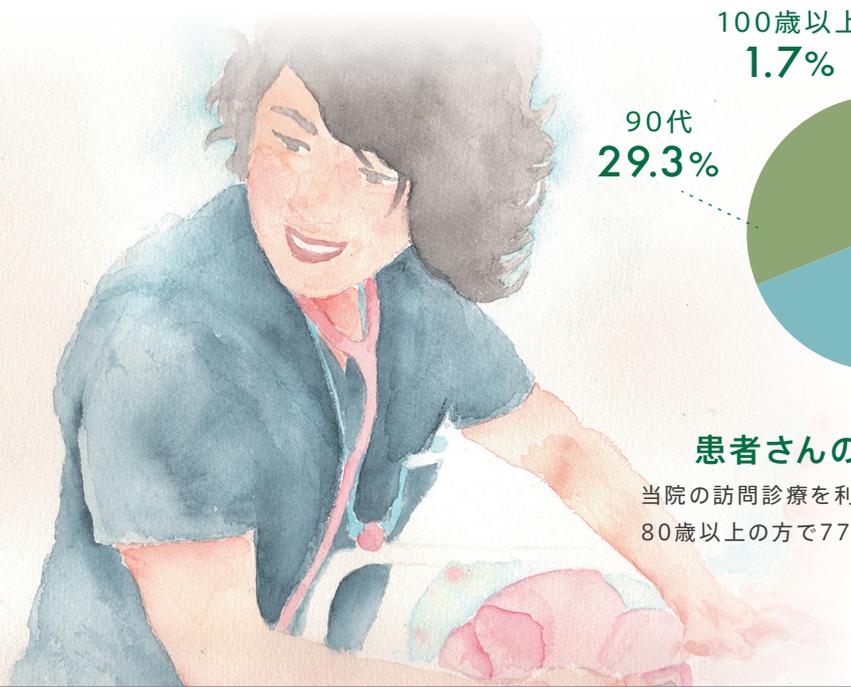


## 主病名



## 患者さんの初診時の年齢

当院の訪問診療を利用されている患者さんは、80歳以上の方で77%以上を占めます。



# 連携機関と応援メッセージ

当院は厚生労働省による指定要件を満たし、連携型による機能強化型在宅療養支援診療所の認定を受けています。また、より高度な医療が必要な場合に備えて複数の病院と連携しております。その他、専門医・歯科医等医療機関とも連携し、症状に応じて専門性を持った医師へご紹介いたします。

## 診療エリア：鎌倉市、横浜市栄区、藤沢市一部

### 患者、家族のことを 第一に考えるクリニック



長谷川先生には 在宅患者での泌尿器科疾患やトラブルについての相談や往診を依頼することがあります。先生には臨時の依頼でも、すぐに対応していただきいつも感謝しています。

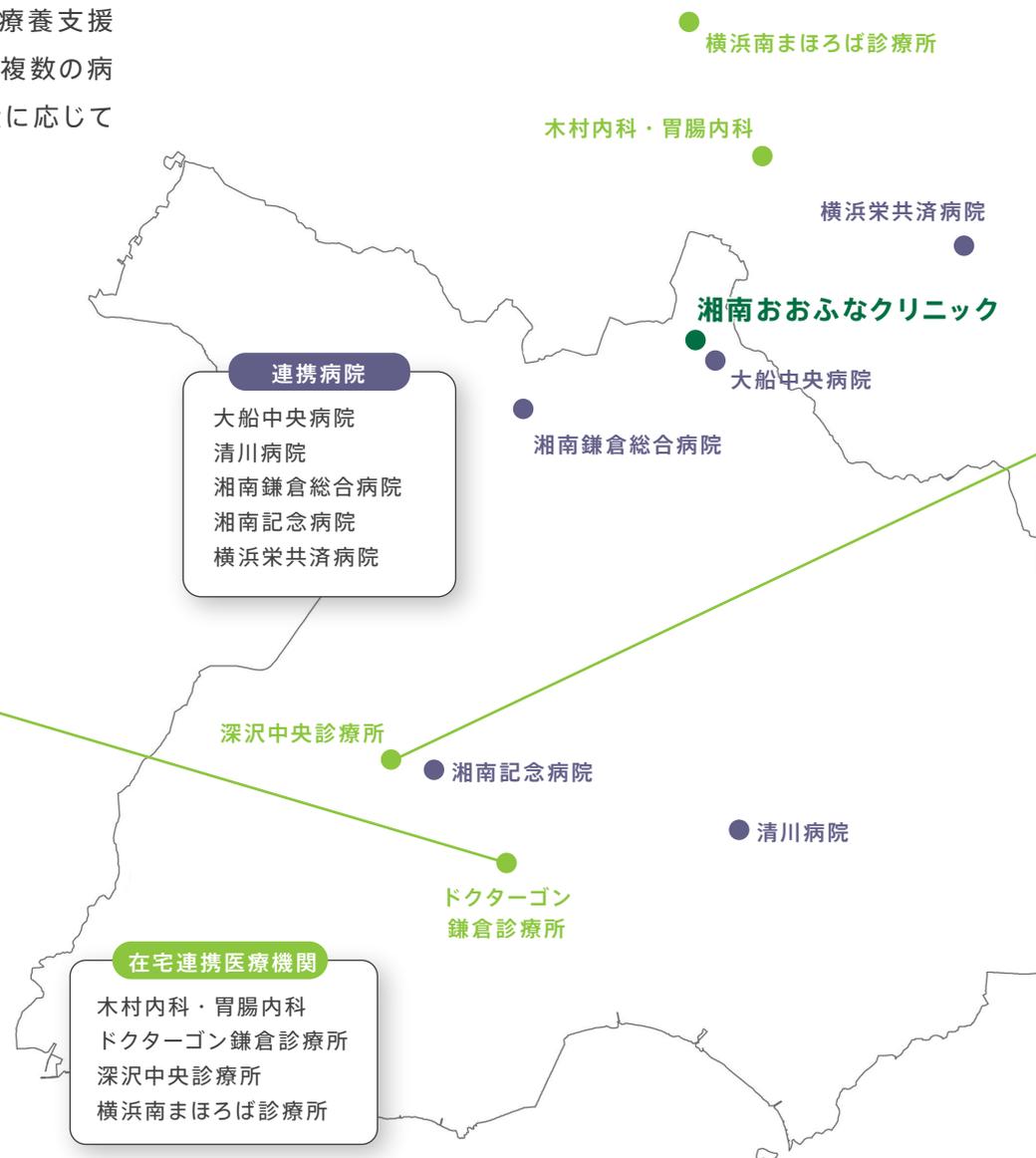
先生の医療、特に訪問診療への想いは熱く、まず患者、家族のことを第一に考えています。人を思いやる気持ち、周囲への気配りなどは日頃の会話を通じて感じられます。常に平静で患者、家族に安心感を与えます。

そんな人柄に周囲のスタッフもついてきているのだと思います。これからもよろしくお願いいたします。

ドクターゴン鎌倉診療所 院長 / 鎌倉市医師会 理事 今井 一登

### 連携している主な訪問看護ステーション

愛心訪問看護ステーション / アノン訪問看護ステーション / 医療生協かながわ生活協同組合 訪問看護ステーションふかさわ / 鎌倉市医師会鎌倉訪問看護ステーション / ガイアリハビリ訪問看護ステーション 鎌倉事業所 / ケアーズ訪問看護リハビリステーション鎌倉北 / さち訪問看護ステーション 稲村ヶ崎サテライト / 在宅リハビリ訪問看護ステーション TOMO / 在宅療養支援ステーション 楓の風 湘南藤沢 / 湘南おおふな訪問看護ステーション / 訪問看護ステーションあじさい / 訪問看護ステーションさかえ / マナ訪問看護リハビリステーション / 横浜市栄区医師会訪問看護ステーション / セコムケアステーション 鎌倉 / タツミ訪問看護ステーション戸塚 / 訪問看護リハビリステーション 水明の大地 他



## 在宅医療の可能性を 広げるクリニック



当診で訪問していたパーキンソンの患者さん、肺炎で入院した際、尿のバルンカテが入り、そのまま退院してきました。尿バッグを下げた状態だと行動が制限され、ますます動けなくなってしまう。

まず相談先として頭に浮かんだのは湘南おおふなクリニックでした。さすがに泌尿器科のプロの長谷川先生、トレーニングされた看護師さんと共同して自己排尿は可能と判断、短期間のうちに抜去。バルンカテ入って帰ってきたら、それを抜く、という発想がなかったのを打破してくれた刺激。

在宅医療でできることの幅が広がったと実感しました。

深沢中央診療所 所長 / 鎌倉市医師会 理事 宮下明

## 地域で支え合う医療の充実を目指して

鎌倉市では40歳以下のターミナルケア支援制度がなく、長谷川先生を中心に在宅医療機関連携グループの先生方より行政機関に働きかけ、今年度(2019年度)より「若年者在宅ターミナルケア支援制度」として支援制度が開始されました。

また在宅医療では顔の見える関係性作りを大事にされており、多職種が気軽に相談できる勉強会を定期的に開催、2017年より「湘南スタイルの在宅医療」講演会を開催しています。講演会では地域で活躍されている医療従事者の方が職種の枠を超えた知識を共有、多職種の方々と連携を取り、地域で支え合う医療も充実を目指し率先して取り組まれているクリニックです。

鎌倉市医師会鎌倉訪問看護ステーション 管理者 榛葉 由美

### 連携している主な薬局

アプリ薬局大船店  
すばる中央薬局大船店  
たんぼ薬局 飯島店  
みらい薬局 大船店  
さかえ薬局  
なぎさ薬局  
オリーブ薬局  
鎌倉ファーマシー大船薬局  
クオール薬局大船2号店 他

### 連携している主な居宅事業所

あさひ訪問看護・介護ステーション / アシスタンス / あんの家 / イリーゼ鎌倉居宅介護支援事業所 / 居宅介護支援ルイシス / いろはプラン / ライフケアファミリー エステル / 有限会社エムアンドエフ / 福祉クラブ生協オプティ大町 / 福祉クラブ生協オプティ鎌倉 / 横浜市笠間地域ケアプラザ / 湘南鎌倉介護相談室 / さとうクリニック 鎌倉北居宅介護支援センター / 鎌倉ケアホームえん / テルウェル東日本 鎌倉ケアプランセンタ / 鎌倉市医師会居宅介護支援事業所 / 介護老人保健施設 鎌倉幸寿苑 / かまくら在宅生活相談センター / 鎌倉プライムエムきしろ / 鎌倉ライフホームえん / 上永谷薬局上郷店 / グレイスクエア湘南居宅介護支援事業所 / 居宅介護支援事業所 ささりんどう鎌倉 / 湘南慶育居宅介護支援事業所 / クロスハート十二所・鎌倉 / 横浜市小管ケ谷地域ケアプラザ / グレイスクエア逗子鎌倉 / ケプラン たんぼぼ / ケアマネステーション栄 / けいすいケアセンター湘南 / 栄区居宅支援センター / 湘南おおふな居宅介護支援事業所 / 湘南ケアプラン / 水明の大地 介護保険センター / すみれ居宅介護支援事業所 / セントケア大船 / そらいろケアプラン / 台高齢者相談支援センター / ツクイ鎌倉 / 横浜市豊田地域ケアプラザ / ニチイケアセンター大船 / 横浜市野七里地域ケアプラザ / 藤の実 / 居宅介護支援ひなた / 居宅介護支援事業所ふれあいの泉 / みどりの園 鎌倉 / みどりの園村岡宮前 / 特別養護老人ホームみどりの園 / みゅーず鎌倉 / メディカルゆう居宅支援事業所 他

## 地域に溶け込んだアットホームな診療所

先生のあまりにも気さくなお人柄に甘えて、長年お仕事を一緒させていただいております。医療と介護の隔たりなく、お話を聞いていただけますので、情報共有は迅速です。たくさんの方々に先生や看護師さんとお見送りしました。ケアマネージャーとして、心から信頼させていただいております。

またクリニックの看護師や事務員の皆様は、患者さんと目線を合わせ家族のように接して下さいます。湘南おおふなクリニックは地域に溶け込んだアットホームな雰囲気の良い診療所です。

そらいろケアプラン ケアマネージャー 渡邊 夕雅

## 医師・スタッフ紹介

私たち医師、看護師、ケアマネージャー、管理栄養士および事務スタッフがチームとして、地域のみなさんの在宅の生活をサポートします。

### 長谷川 太郎 医師

医療法人社団All for Kamakura 理事長  
湘南おおふなクリニック 院長

1995年 東京慈恵会医科大学卒業  
1995年 都立広尾病院:初期研修・  
島嶼医療(伊豆七島)・路上生活者向け医療サービスに従事  
1997年 東京慈恵会医科大学泌尿器科  
以降 大学付属病院・平塚共済病院、大船中央病院に勤務  
腎移植・女性泌尿器疾患・泌尿器悪性腫瘍を専門

2013年「湘南泌尿器科・内科」開設  
2016年「湘南おおふな訪問看護ステーション」開設  
2016年「医療法人社団All for Kamakura」設立  
2017年10月移転に伴い「湘南おおふなクリニック」へ改称

#### 資格

日本泌尿器科学会専門医 / 防災士 / 難病指定医 /  
在宅褥瘡管理者 / 緩和ケア研修修了

### 湘南おおふな訪問看護ステーション

### 米澤 礼子 管理者 / 看護師

長谷川先生のもとで、泌尿器科領域、緩和医療についてたくさんのことを学びました。  
患者さん、ご家族が大切にされていると感じていただけるように思いやりのある看護をお住まいの中で提供できるように環境づくりを行って参ります。

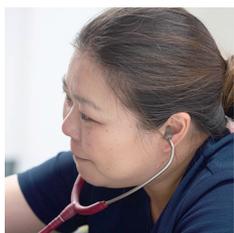


### 湘南おおふな居宅介護支援事業所

### 野地 友広 管理者 / ケアマネージャー

湘南おおふな居宅介護支援事業所 管理者。  
「人生の先輩方が自分の家族だったらどうするか？」を考え、今まで歩まれてきた人生の中での出来事や小さな些細なこと含めご相談ください。  
関わるご利用者のご生活の中の支援の一助になりますよう誠心誠意尽力させていただきます。





### 若林 香保里 看護師 主任

学生の頃から憧れていた訪問看護師として、ご本人やご家族の思いに寄り添いながら、ご自宅で皆が笑顔で過ごせるよう訪問させていただいています。ご自宅での生活で不安なこともあると思いますが何でもご相談ください。



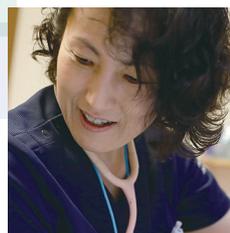
### 佐藤 恵 看護師

自宅で過ごしたいと願うご本人、ご家族の想いを大切に、気持ちに寄り添い、笑顔溢れる日々を送れるようなお手伝いができる看護師でありたいと思います。「訪問看護を受けてよかった」と思っていただけよう頑張ってお参ります。



### 岩本 芳忠 看護師

様々なことを院長の長谷川のもとで学びたいと思い、当法人にお世話になることを決めました。患者さんに寄り添い、一緒に考え、在宅生活の目標に向かって歩いていけるように。病院とは違う在宅でご利用様が満足いただけるように看護サービスを提供できるように心がけています。まだ未熟なことは多いですが、皆様にご満足いただけるように精進してお参ります。



### 村川 瑞枝 看護師 副主任

ご本人、ご家族が安心してご自宅で過ごせるようお手伝いしていけたらと思っております。今まで歩まれてこられたご本人の生き方、考え方、不安なこと、困っていること、いつでも一緒に考えられる看護師、ステーションでありたいと思います。



### 武富 梨紗 管理栄養士

食・栄養にお悩みを抱える方や、生活習慣病をお持ちの方、摂食・嚥下困難や低栄養など抱えている方に対し、外来または通院が困難な方にはご自宅に直接伺う訪問の栄養相談をおこなっています。皆様の食・栄養以外にも色々とお話をさせていただきながら、それぞれの目標に沿った栄養サポートを心がけています。



### 事務スタッフ

クリニックのメンバーと連携して、患者さんによりよい医療が提供できるようにサポートします。

# 訪問看護ステーション

がん末期の患者さんのような緊急を要するご要望に応えるために  
2016年に「湘南おおふな訪問看護ステーション」を開設しました。

## 訪問看護の内容

### ご家族のサポート

介護方法の指導や、ご家族のお悩み相談など、  
ご本人だけでなくご家族も安心して過ごすこと  
ができるようお手伝いさせていただきます

### 療養上のお世話

身体の清拭、洗髪、入浴介助、  
食事や排泄のお手伝いや指導

### 病状の観察

病気や障害の状態、血圧など全身状態のチェック

### 床ずれ予防・処置

床ずれ防止の工夫や指導、処置

### 在宅でのリハビリテーション

日常生活動作の訓練、嚥下機能訓練など利用者  
さんの状態に合わせて行います

### ターミナルケア

癌末期や終末期などでも、  
自宅で有意義に過ごせるようお手伝い

### 医師の指示による医療処置

かかりつけ医の指示に基づく医療処置  
カテーテル、ストマ管理など

鎌倉市で在宅医療をおこなっている  
様々な医療機関と連携して、  
迅速で寄り添う看護をおこないます！

湘南おおふな訪問看護ステーション

米澤 礼子 管理者 / 看護師



Tel. 0467-55-9922

Fax. 0467-55-9976

住所: 鎌倉市大船2-24-28金子ビル102号

サービス提供日時:

月～金 9:00～17:00 土 9:00～13:00

**24時間365日対応**

事業所番号: 1462190296



湘南おおふな  
訪問看護ステーション



### 熊本地震における避難所医療支援

熊本県益城町広安小学校にて AMDA ER ネットワーク医師として参加。  
(2016/4/20 ~ 27)



### 在宅医療に関わる講演会

#### 「湘南スタイルの在宅医療」の主催

在宅医療に関わる講演会を2017/9月から半年毎に開催。  
参加者へはネックストラップを配布し日々の業務で使用を依頼し、  
担当者会議などでの円滑な関係構築のきっかけ作りを促進。  
目的① 湘南地域での在宅医療従事者のスキルアップ  
目的② 幅広く明日から役立つ講演内容を提供  
目的③ 演者の「在宅医療に対する思い」を伝え、励みになること



### 平成30年西日本豪雨への支援活動

広島県呉市を中心に  
災害トイレを設置する支援活動  
(2018/7/14 ~ 18)

### スタッフでのリレーマラソン参加



忘年会



2018年の大船まつりにて  
車イスの仮装パレードをサポート





Shonan Ofuna  
Clinic

湘南  
おおふな  
クリニック

医療法人社団 All for Kamakura

機能強化型在宅療養支援診療所

訪問診療・泌尿器科・女性泌尿器科・内科

Tel.0467-44-1117 Fax.045-345-0355

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-25-2 (鎌倉芸術館前)

<https://shonan-clinic.net/> 事業所番号：1412110310

